



HOSPITALITY

SATISFACTION

PARTNERSHIP

INNOVATION

TASK

LIFE

病院・診療所のみなさまへ

城陽江尻病院だより 2026 年 1 月号

- 新年のご挨拶
- 内科の診療体制について
ほか

新年のご挨拶

明けましておめでとうございます。皆さまにおかれましては、穏やかな新年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

日頃より、地域医療の現場において多大なるご尽力を賜り、また当院の診療に対しましても温かいご支援とご連携をいただいておりますことに、厚く御礼申し上げます。

さて、医療を取り巻く環境は、物価や人件費の上昇、医療人材の確保など、依然として厳しい状況が続いております。そのような中、令和 8 年度の診療報酬改定では、医療従事者の処遇改善や医療提供体制の維持を目的とした配慮が盛り込まれる見込みで、わずかながらも前向きな一歩が示されたものと受け止めております。

もっとも、地域医療を安定的に継続していくためには、診療報酬のみならず、医療機関同士の連携や役割分担、業務の効率化など、現場レベルでの不断の工夫が欠かせません。当院といたしましても、医療 DX の活用や業務改善を進めながら、地域の医療機関の皆さまと協力し、患者さんにとって最善の医療を提供できる体制づくりに努めてまいります。

本年も、地域医療の一員として、皆さまと共に歩み、信頼される医療を提供できるよう職員一同努力してまいります。何卒変わらぬご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

本年が皆さまにとって実り多き一年となりますことを、心よりお祈り申し上げます。



特定医療法人光寿会 理事長
江尻一成

明けましておめでとうございます。皆さまにおかれましては、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

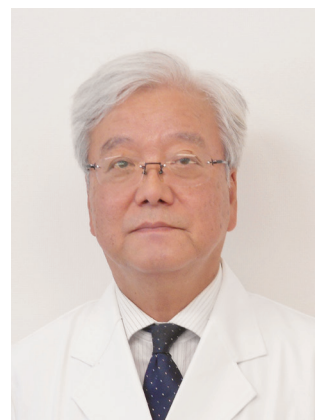
2026 年は午年、エネルギーと行動力が高まる年と言われています。昨年は日本初となる女性総理が誕生し、「働いて、働いて、働いて、働いて、働いていく所存」という言葉が流行語大賞に選ばれました。そしてその言葉どおり、さまざまなアクションがありました。頼もしい総理に続いて、我々もアクションを起こしていきたい所存です。

昨年は、物価やエネルギー価格の高騰、社会保障制度を巡る議論など、医療現場にとって影響の大きい動きが続きました。補正予算による医療機関・介護施設への支援や、診療報酬改定に関する議論は、医療提供体制を維持する上で重要なテーマであり、今後の動向に引き続き注視していく必要があります。特に救急医療においては、地域住民の健康と命を守るという使命を果たそうとすればするほど、経営的な負担が大きくなるという構造的な課題を抱えています。医療は公的制度のもとで運営されており、限られた財源の中で効率性と質の両立が求められますが、医療従事者の処遇改善や施設の維持・更新といった現実的な課題も避けて通ることはできません。

当院は、総合病院では対応が難しいケースも含め、姫路地域における内科救急医療の一翼を担ってまいりました。今後も地域の医療機関の皆さまと連携しながら、必要とされる医療を着実に提供していくことが重要だと考えております。

午年を前向きに過ごすための心構えとして、「積極的に行動すること」「情熱を持って取り組むこと」「新しい挑戦を恐れないこと」「人とのつながりを大切にすること」を胸に、職員一同、日々の診療に取り組んでまいります。

本年も、地域の皆さま、そして医療機関の皆さまのお役に立てるよう努力してまいりますので、何卒よろしくお願い申し上げます。



城陽江尻病院 院長
小川隆義

内科の診療体制について

当院は 157 床の中小病院で、地域のかかりつけ病院として日々奮闘しております。この「地域のかかりつけ病院」という役割をきちんと果たすための土台は、内科診療にあると考えています。今回はこの内科診療について、当院の体制をお伝えいたします。

常勤内科医は 4 名ですが、多数の非常勤内科医が勤務しており、幅広い内科診療を行える体制を整えています。外来では、一般内科のほか、健診、循環器科、糖尿病専門外来、腎臓内科外来、内視鏡内科外来、肝臓専門外来を開設しています。

診療内容の具体例としては、風邪や肺炎といった一般的な内科疾患以外に、慢性腎臓病、糖尿病・高血圧・脂質異常症といった生活習慣病、消化器疾患、虚血性心疾患、心不全、不整脈、慢性閉塞性肺疾患（COPD）、睡眠時無呼吸症候群、尿路感染症などが挙げられます。

特に慢性腎臓病と糖尿病については、診察・検査・治療だけでなく、栄養指導や患者さま向けの教室、糖尿病教育入院を行うなど、力を入れております。

(図 1)



図 1：糖尿病教室の風景。食事量計算システムを使用して、患者さま自身の食事量や食事のバランスを確認していただいたりしています。

そして何と言っても最も大きな特徴は透析療法で、透析患者さまの診療を幅広く、数多く行っています。病院のすぐそばに「光寿会クリニック」という透析サテライトがあり、そちらと合わせて維持透析を毎月 3000 回ほど行っています。新規の透析導入やブラッドアクセスに関する診療も多数行っています。(図 2、3)



図 2：病院の透析室



図 3：透析サテライトの光寿会クリニック

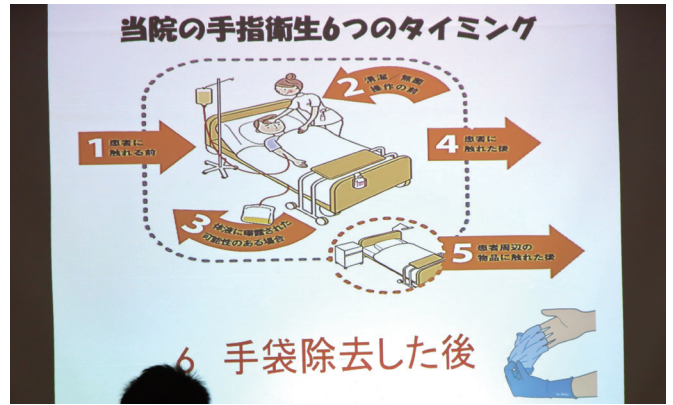
消化器領域については、上部内視鏡検査を年間 1000 件ほど、下部内視鏡検査を年間 330 件ほど行っております（治療含む）。2022 年度からは呼吸器内科専門医が常勤医に加わり、呼吸器内視鏡検査を行えるようになりました。2025 年度からは循環器内科専門医が常勤医に加わり、以前にも増して心不全診療などを行える体制になりました。

「地域のかかりつけ病院」という役割をきちんと果たすことに加え、「市内・県内有数の特色・得意分野をもっている」という病院を目指し、日々精進しておりますので、遠慮なくご相談・ご紹介いただけましたら幸いです。今後ともどうぞ宜しくお願いいたします。

心肺蘇生研修、感染対策研修



2025 年 10 月 16 日、心配蘇生研修を行いました。年に 1 回、救命処置法を幅広く普及させることを目的として実施しています。医療従事者として一市民として焦らず行動できるよう、座学だけでなく実技演習も行っています。



2025 年 11 月 30 日、感染対策研修を行いました。標準予防策と感染経路別予防策について学びました。明日からすぐに役立つ内容で、とても勉強になりました。

永年勤続表彰、4 階病棟クリスマス会



毎年恒例の永年勤続表彰式を、2025 年 12 月 9 日に行いました。長年のご貢献に感謝し、表彰状と記念品が渡されました。



2025 年 12 月 8 日、4 階療養病棟でクリスマス会を行いました。患者さんとスタッフでクリスマスの飾り付けなどを行い、楽しい時間を過ごしました。

患者さまのご予約方法

入院・転院のご依頼
外来診療のご依頼
上部・下部消化管内視鏡のご依頼

➡ **079-225-1231**（地域連携課）にお電話ください。
担当医と調整の上、予約を入れさせていただきます。

CT・MRI・超音波・骨密度・マンモグラフィーのご依頼

➡ **079-225-1231**（放射線課）にお電話ください。

※ 受付時間は 8:30 ～ 19:00 となっております（日曜、祝日を除く）。

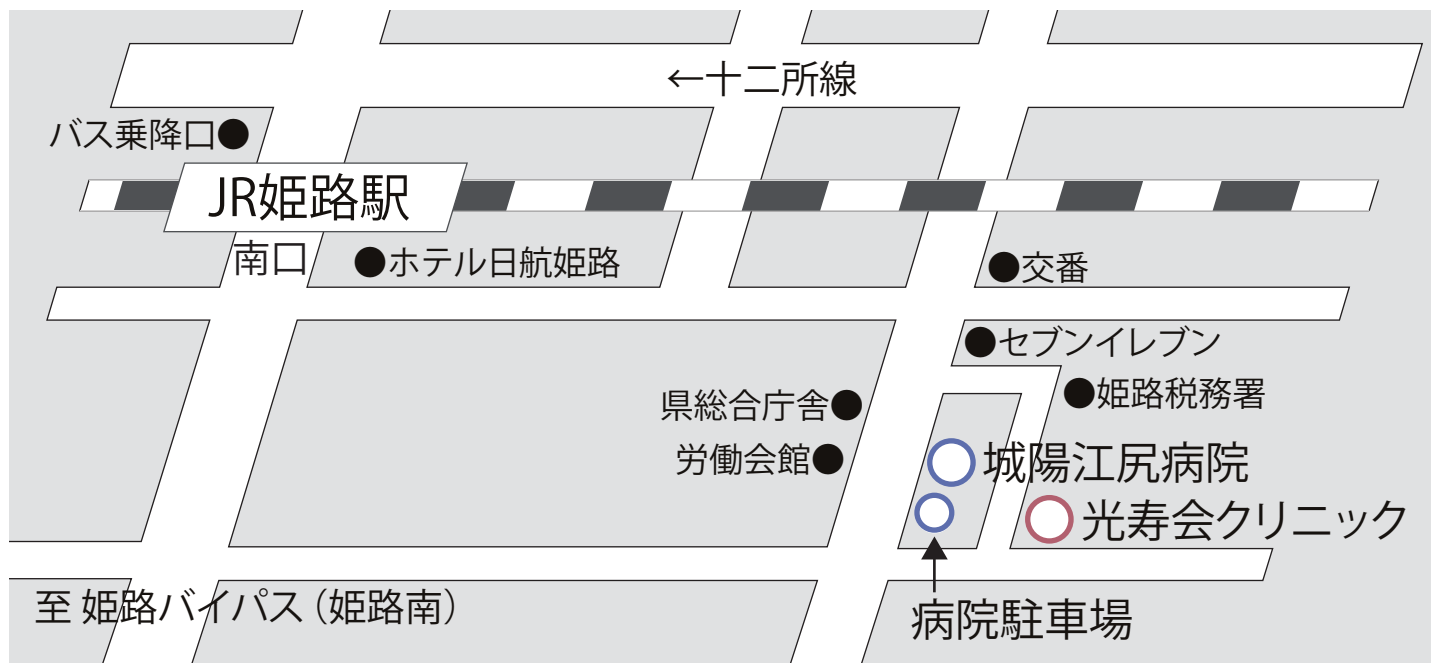
※ そのほかのお問い合わせは **079-225-1231**（地域連携課）にお電話ください。

ご予約後の流れ

患者さまに、以下のものをご持参いただくようお願いください。

貴院からの診療情報提供書（紹介状）
（CT・MRI をご依頼の場合は所見用紙）
健康保険証
当院受診歴のある方は、当院の診察券
（必要に応じて）貴院での血液検査結果、投薬情報

患者さまに、来院当日は1階総合受付にお越しいただくようお願いください。
スタッフがご案内いたします。



〒670-0947 兵庫県姫路市北条1丁目279
 ホームページ：www.ejirihospital.or.jp
 代表 Tel：079-225-1231
 Fax：079-222-0154



EJIRI HOSPITAL
 城陽江尻病院